

教育民生 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

教育民生常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会教育民生分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／中西庸介
- ◆副委員長／江曾ゆかり
- ◆委員／木戸奈諸美、和田内和美
木下美也子、山崎智之



【1月会議】
委員会付託 ・議案 1 件
分科会分担 ・なし

【2月会議】
委員会付託 ・議案 10 件
分科会分担 ・議案 12 件

主な審議内容

【議案第65号】

2月会議

令和5年度七尾市一般会計予算について

◆園児のおむつ等無償提供事業費について

- ㊦入園時に紙おむつの種類やメーカーなどの聞き取りを行うのか。
- ㊦複数メーカーを用意すると保育士の負担が増すため、上質なものを一種類とする予定である。また、その紙おむつが肌にあわない場合は、個別に対応する。
- ㊦園児1人に1日あたりの紙おむつの制限などあるのか。また、園・保育士への対応説明は。
- ㊦いわゆるサブスクサービスを予定しており、紙おむつの在庫が減ってくれば、在庫切れにならないよう業者が補充する形になり、園は在庫確認程度で、負担は軽減される。多く使ったから足りなくなるということとは起こらない。なお、市内18園の0～2歳園児数から必要な数量を見込んで予算措置を行っている。

【議案第65号】

2月会議

令和5年度七尾市一般会計予算について

◆天神山小学校大規模改修事業費について

- ㊦現時点でのスケジュール、工事内容を伺う。
- ㊦令和5年度に実施設計を行い、工事は、令和6・7年度の2か年を予定している。改修の主なものとしては、校舎棟屋根の防水工事、外壁塗装、照明のLED化をはじめとした電気設備の更新、トイレ等の給排水設備の更新を予定している。また、学校活動を継続した中ででの工事になるので、学校や業者と協議しながら極力支障がないように慎重に進めていきたいと考えている。

産業建設 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

産業建設常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会産業建設分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／木下敬夫
- ◆副委員長／徳田正則
- ◆委員／高橋正浩、佐藤喜典
垣内武司、今田勇雄



サイクリングルート整備事業「七尾湾ルート」

主な審議内容

【議案第65号】

2月会議

令和5年度七尾市一般会計予算

◆サイクリングルート整備事業費について

- ㊦県のナショナルサイクリングルートに指定された場合、どのようなことが必要でどうなっていくのか。またルートはどこを通り、どの部分を整備するのか。
- ㊦100mごとの矢羽根標示、5kmごとの案内看板設置など、七尾市内の海岸沿いの農道・市道の整備が必要で、これを行う。指定には協議会の推薦が必要であり、まずは整備することで推薦を目指す。ルートは「七尾湾ルート」というのがあり、七尾駅から道の駅能登食祭市場を經由し、和倉温泉お祭り会館、長浦うるおい公園、ねやフィッシングパーク、道の駅のとじま、八ヶ崎海水浴場、ひよっこり温泉島の湯から七尾駅に戻る全長70.4kmのルートで、その順方向、逆方向の双方の整備を行う予定である。

◆支障木処理業務委託について

- ㊦農道周辺道路の支障木や支障木になりうる状況が見受けられる。農道に限ったものではないが、倒れてくるたびにではなく全体の状況を見て、5年、10年支障木とならないような調査を行ってほしい。また支障木についての窓口を一元化してほしい。

【1月会議】
委員会付託 ・議案 2 件
分科会分担 ・なし

【2月会議】
委員会付託 ・議案 4 件
分科会分担 ・議案 9 件

【議案第65号】

2月会議

令和5年度七尾市一般会計予算

◆森林整備・保全事業費について

- ㊦竹破砕機は市所有となるのか。また、個人への貸出は可能か。
- ㊦竹破砕機は、市の所有ではない。地域づくり協議会などの団体からの要請を受けて、市が竹破砕機を借上する。個人からの要請については、今後の使用状況を見ながら対応を検討する。

【議案第102号】

2月会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第11号)

◆鳥獣被害対策事業費について

- ㊦イノシシの被害状況は前年度と比較してどのような状況か。
- ㊦捕獲数は1月末までの累計で、前年度は約300頭、今年度は約600頭とおおよそ倍となっているが、農作物の被害は減っており、しっかりと電気柵の設置・管理の取り組みがなされていると分析している。